

IT業界における コミュニティ活動の 大切さ

法林浩之

hourin@suplex.gr.jp

人生を変える コミュニティ活動

法林浩之

hourin@suplex.gr.jp



法林 浩之

@hourin

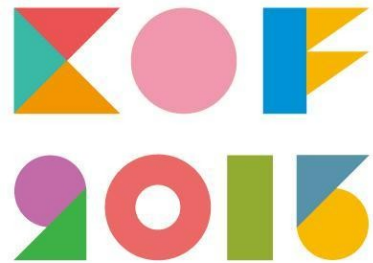
フリーランスエンジニア
日本UNIXユーザ会(jus)幹事

主に東京で活動するが全国に出没

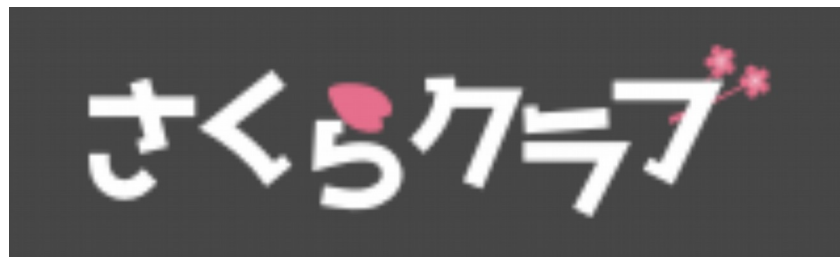
1966年生まれ(もうすぐ50才)

詳しくは「**法林浩之**」で検索
もしくはWikipediaを参照

コミュニティ/イベント運営

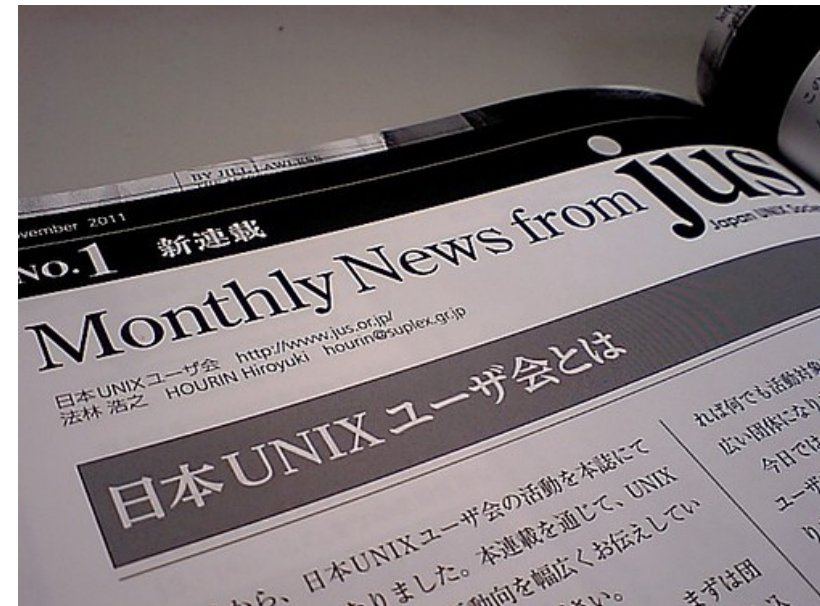


Kansai Open Forum



大半は
ボランティア

連載記事



シェルスクリプト
マガジン

Software Design



1 0 4 0

個人事業の開廃業等届出書

目黒 税務署長

2008 年 1 月 17 日提出

納税地	住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。) (TEL. - - -)		
上記以外の 住所地・ 事業所等	納税地以外に住所地・事業所等がある場合は書いてください。 (TEL. - - -)		
フリガナ 氏名	ホウリン ヒロ 2キ 法林 浩之	生年月日	大正 4/年7月5日生 平成
職 業	開 5 男	フリガナ 屋 号	2-7*レ-72 ジュ-ピ- suplex.jp

個人事業の開廃業等について次のとおり届けます。

(事業の引継ぎを受けた場合は、受けた先の住所・氏名を書いてください。)

住所 _____ 氏名 _____

届出の区分 事務所・事業所の(新設・増設・移転・廃止)

会社員15年 個人事業主8年

IT業界と コミュニティ活動

コミュニティとは
コミュニティ活動の現状
私とコミュニティ
コミュニティ活動の
メリットと注意点
コミュニティへの参加方法
これからのコミュニティ

コミュニティとは

コミュニティ活動の現状

私とコミュニティ

コミュニティ活動の
メリットと注意点

コミュニティへの参加方法

これからのコミュニティ

広義のコミュニティ

英語では”community”

集団/共同体 などの意

ITに限らない

学級/部活/町内会など

狭義の(IT業界の) コミュニティ

IT関係で特定の技術テーマや
地域などをキーワードに集まる
同好者のグループ

ITコミュニティの起源

詳細は不明だが
コンピュータメーカー主導の
ユーザ会は30年以上前から
存在したらしい



日本UNIXユーザ会 1983年設立

jusは日本のUNIXおよび
オープンシステムに関する
ユーザグループの**草分け的存在**であり、
UNIXユーザを中心とする会員が
さまざまな活動を行なっています。

UNIX技術は、ユーザ主導の議論
によって開発されています。
ユーザの集まりであるjusの活動は、
このようなUNIXの発展形態にも
大きく貢献しています。

1980年代は多くのメーカーが
UNIXマシンを開発/販売していた

メーカーごとに仕様が異なるので
情報交換が必要だった

そこでjvsというコミュニティが形成され
UNIXの開発と普及に努めた

1990年代以降のインターネットや
オープンソースの発展につながる

コミュニティとは

コミュニティ活動の現状

私とコミュニティ

コミュニティ活動の
メリットと注意点

コミュニティへの参加方法

これからのコミュニティ

現代的な

ITコミュニティの

発達は

ここ10年ぐらい

インターネットの普及
遠隔での共同作業が容易に

オープンソースの普及
共同開発の考え方が広まった

ソーシャルメディアの普及
情報拡散も容易に

世界的に見ても日本は ITコミュニティ/勉強会がさかん

IT勉強会・セミナーなどのイベント情報検索サービス

calendar

キーワード × 都道府県 × 2016-01 絞り込む

24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
25件	19件	30件	37件	41件	36件	75件

<http://eventdots.jp/calendar?ym=2016-01>

週末は特に多い

四国にもたくさん

sites.google.com

サイト開設から
から
928
日経過

G+1 16

四国方面 IT勉強会と非 IT系の合わせ技カレンダー (仮称)

四国各地のIT勉強会グループやその支援団体一覧

サイトマップ

掲載申請はこちらへ

申請はこちらから

掲載申請は上記GoogleGroupsに投稿してください。

四国各地のIT勉強会グループやその支援団体一覧

四国全体

- [瀬戸内Linuxユーザー会](#)
(MLにいろいろな勉強会情報が各団体から送られてきます)
- [四国*BSDユーザ会\(S*BUG\)](#)
- [日本PostgreSQLユーザ会 四国支部](#)
- [日本Androidの会 四国支部](#)
- [Google Developer Groups Shikoku](#) (GDG Shikoku)
- [DevLove四国](#)
- [Agile459](#) (兼、アジャイルプロセス協議会四国支部) [Facebook](#) ([イベントサイト](#))
- [FileMaker 四国ユーザーズミーティング](#) [Twitter](#)

愛媛

- [WordBench愛媛](#) [Twitter](#)
- [プログラミング生放送 愛媛支部](#) ([プログラミング生放送](#) [Twitter](#))
- [愛媛情報セキュリティ勉強会](#)

<https://sites.google.com/site/itandothershikoku/itbenkyokai>

香川県内のコミュニティ

日本Androidの会 香川支部
セキュリティうどん
WordBench 香川
Webridge Kagawa
えれくら

業種はさまざま

ほぼすべての業種に
コミュニティが存在

職種もさまざま

開発者コミュニティ
一緒に何かを開発する

運用コミュニティ
運用に関する情報交換

ユーザコミュニティ
使い方に関する情報交換

運営形態もさまざま

規模

公開/非公開

有料/無料

業務との関係の有無

重要な共通点
「自主的にやっている」

立ち上げ/体制作り/
イベントなど

コミュニティとは
コミュニティ活動の現状

私とコミュニティ

コミュニティ活動の
メリットと注意点

コミュニティへの参加方法

これからのコミュニティ

すみません
長いです

25年ぐらい
あります



大阪大学 基礎工学部 情報工学科
(現:情報科学科)にて
UNIXとインターネットに出会う
(1988年)

まだインターネットでなく**JUNET**

JUNETにつながっている
組織は少数(当時で約200)

UNIXが使える学科も少数

Webはまだ発明されていない



ネットニュースの常連投稿者になる
自身初のソーシャルメディア利用(?)



UNIX Fairのスタッフを務める(1989-1991)
jusの活動に参加(自身初のコミュニティ)

就職で東京へ行くと
同時にjus幹事に(1992-)

自身初のITコミュニティ運営

先輩幹事たちと一緒に
勉強会や展示会などを運営

オープンソースまつり (1999-2001)



日本のオープンソースコミュニティが
一堂に会した最初の展示会



展示会場内の特設ステージを運営

これを契機に
多くのITコミュニティとの
交流が生まれ
多数のイベントを運営

Internet Week (1997-)



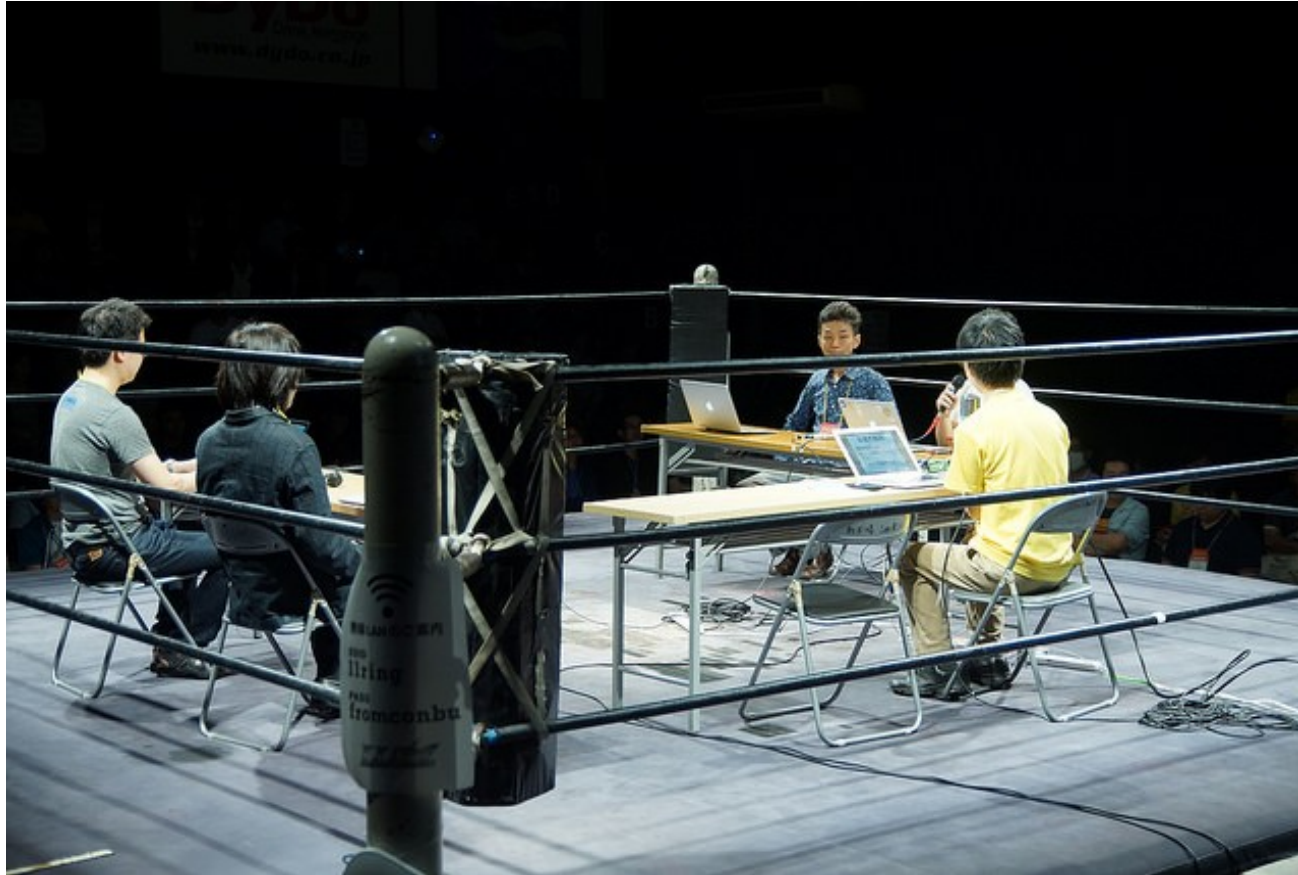
インターネットの管理・運用系
コミュニティを集めたカンファレンス

関西オープンフォーラム(2002-)



関西のコミュニティ/企業による展示会
大阪南港ATCにて開催
旧名称は「関西コミュニティ大決戦」

Lightweight Languageイベント (2003-)



プログラミング言語コミュニティとの
合同イベント

jus研究会 JAPAN TOUR (2007-)



オープンソースカンファレンスなどの
場を借りて全国各地の
コミュニティの人に講演してもらおう

TechLION (2011-)



ライブハウスで飲みながら聞いてもらう
ITエンジニア向けトークライブ



日本OSS
貢献者賞(2012)



楽天テクノロジー
アワード(2013)

最近は
コミュニティ運営を
テーマとする
イベント/勉強会も開催

ITコミュニティの運営を考える



jus研究会の枠などを利用して
全国各地のコミュニティ運営者と対談
昨夏からシリーズで開催中

仕事の方は
新卒から10年後に
初めての**転職** (2002年)

コミュニティ活動で培った
人脈を頼って就職

さらに6年後に**独立**して
個人事業主に
(2008年-)

コミュニティ人脈から
仕事をもらって
事業を継続

最近ついに
コミュニティの
相手をする

仕事^がやってきた

さくらインターネット



2015年5月から常駐し
コミュニティ支援やイベントを担当

25年を振り返ると
コミュニティとの関わりが
人生を変えたと
言っ**て**よい

コミュニティとは
コミュニティ活動の現状

私とコミュニティ

**コミュニティ活動の
メリットと注意点**

コミュニティへの参加方法

これからのコミュニティ

コミュニティ活動は
有意義な点が多い

自分の技量の向上

学校の授業では
教わらないことを勉強できる

社会人もコミュニティで
勉強したことを
仕事に役立てている

技術動向がわかる

コミュニティの活動状況は
その技術に**関心を持つ人が**
多いかどうかに比例する

盛り上がっているコミュニティを
チェックしておくとい

人脈ができる

学外/社外に
ITの話がわかる友達ができる
わからないことの相談ができる
社会人は仕事の紹介もする

就職/転職に役立つ

コミュニティの知人に誘われて
就職/転職するケースが多い

求人媒体経由での採用に比べて
技量や人柄がわかっているのもので
評価しやすい

プロジェクトの 動かし方がわかる

コミュニティやイベントの運営は
プロジェクト管理そのもの

企業で管理職になったときに
たぶん役に立つ

コミュニティ活動の
意義を総合すると…

外のものさしを知る

そうすることで自分を
客観的に評価できる

コミュニティ活動に 関わる際の**注意点**

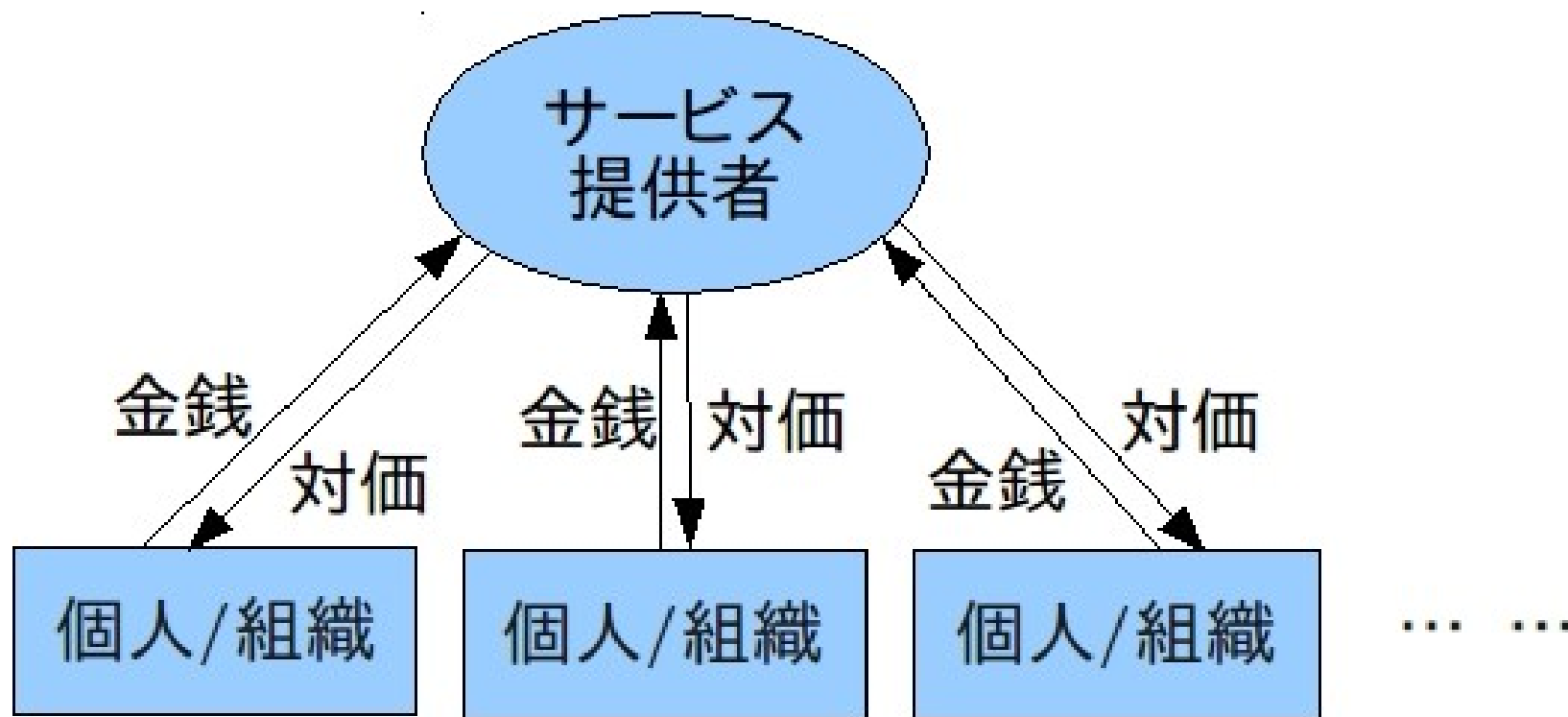
貢献する気持ちを持って
参加しよう

実際に貢献できるかどうかは別

やれることがあれば
貢献するぐらいでよい

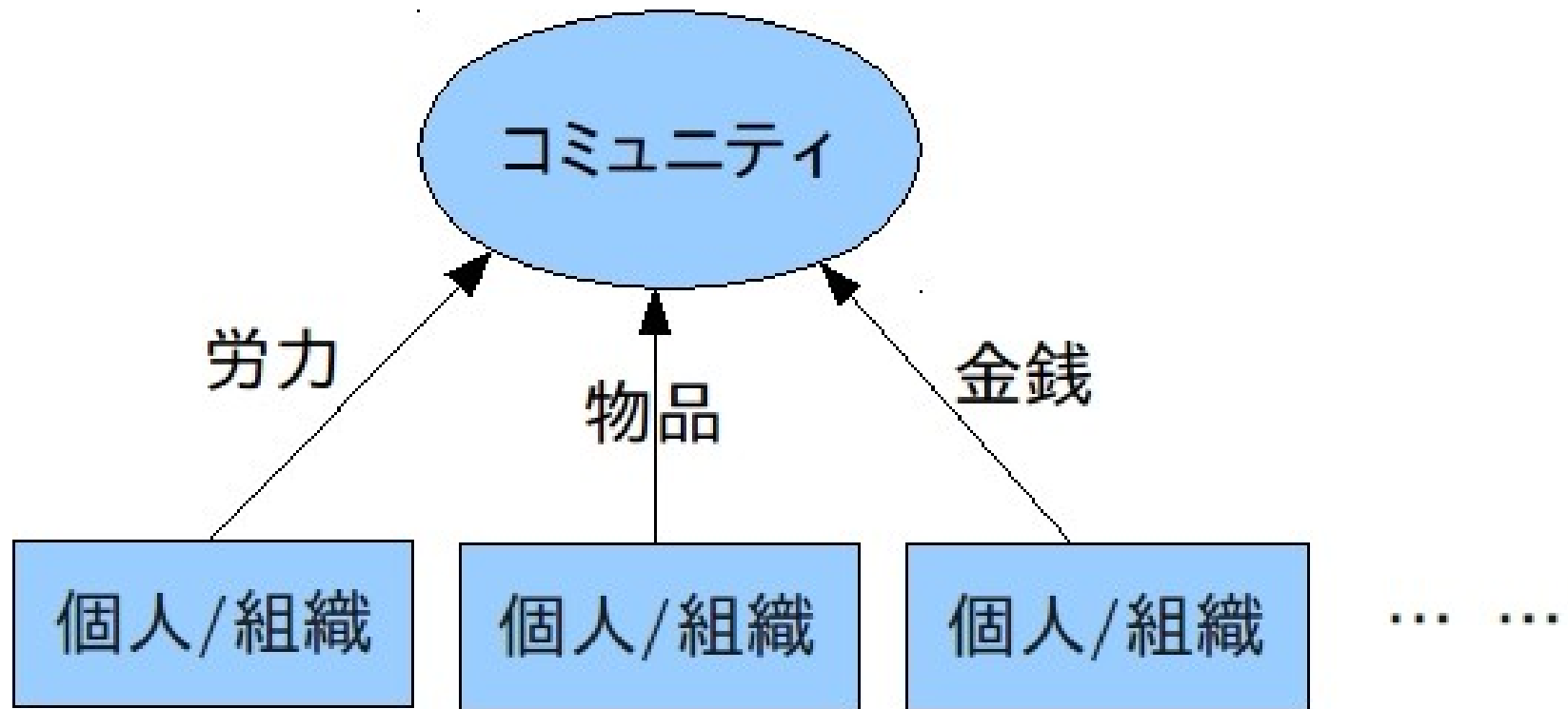
コミュニティ活動は
サービスではない

企業のサービスを支える構図



客が金を払って
対価(サービスなど)を受ける

コミュニティを支える構図



各自が人/モノ/金を持ち寄って運営
提供者に対価を払うことを目的としない

四国はお遍路の地



コミュニティの
人が何か
してくれるのは
巡礼者への
お接待
みたいなもの

技術力はなくても
コミュニティへの
貢献はできる

技術力と貢献力(?)は
無関係

IT以外の経験や
趣味の知識/技能も役立つ
自分にできる貢献を考えて
実践してほしい

コミュニティ活動に

理解のある

会社に行こう

コミュニティ活動に
理解のある職場と
そうでない職場がある

そもそも存在を知らない

コミュニティに優秀な
人材が多いことを知らない

社外への人材流出を恐れて
勉強会への参加を
禁止する企業もあるらしい



自分は新卒で就職するときに
ネットニュースに投稿できる会社
という条件で探した

今だったら…

コミュニティ活動を
している人が多い会社

経営者がコミュニティ活動に
参加している会社

コミュニティとは

コミュニティ活動の現状

私とコミュニティ

コミュニティ活動の
メリットと注意点

コミュニティへの参加方法

これからのコミュニティ

百聞は一見に如かず

自分で勉強会カレンダーなどを見て
興味のあるものに参加してみる

小規模だと緊張するなら
大規模なものを選ぶ

仲間がいれば一緒に参加してみる
あるいは連れて行ってもらう

おすすめは 懇親会への参加

何人か知り合いができるはず
特に主催者と知り合いになるとよい
そこから他のコミュニティの情報を得たり
運営を手伝ったりするうちに
コミュニティ活動の世界に

固定した名前で活動

できれば実名で

もしくは覚えてもらいやすい
ニックネームで

将来的に就職や転職のときに
名前が必要になる

ソーシャルメディアを使う

自分の好きなメディアでよい

IDはできれば固定

自分の活動を発信する
(他人のではなく)

〇〇コミュニティの△△さん
と言ってもらえるように
なったら一人前

そうならば
会社/学校に関係なく
価値のある人間になれる

コミュニティとは
コミュニティ活動の現状
私とコミュニティ
コミュニティ活動の
メリットと注意点
コミュニティへの参加方法
これからのコミュニティ

ソーシャルメディアと コミュニティ

1980年代

インターネット普及以前

コミュニティ参加者の交流手段は
オフラインの集会のみ

1990年代前半

研究用インターネットが普及

メーリングリストや
ネットニュースなど

オンラインの交流が発生

1990年代後半

商用インターネットと
Webが普及

オンラインの交流手段に
Webが加わる
(掲示板/日記など)

2000年代半ば以降

ソーシャルメディアが普及

SNSで交流

現在に至る

ソーシャルメディア以前の コミュニティ

「〇〇ユーザ会」などの
明示的な組織として存在

対外的な窓口が
はっきりしていた

ソーシャルメディア以後の コミュニティ（特に2010年代）

「〇〇ユーザ会」などの
明示的な組織がなくても
コミュニティを形成できる

対外的な窓口が明確でない

ソーシャルメディアの
発達とともに

コミュニティの形成過程が
変わりつつある

企業が運営する
コミュニティ

企業が
コミュニティを作って
製品/サービスを
広める手法が
注目されている



<http://jawsdays2016.jaws-ug.jp/>

最近の顕著な成功事例は
JAWS-UG

JAWS-UGに影響されて
多くの企業が
自社サービスの
ユーザコミュニティを
作ろうとしている

エバンジェリスト

自社の技術やサービスを
ユーザやコミュニティに
広報する職種

技術に詳しいだけでなく
わかりやすく説明する
能力が必要

企業とコミュニティの関係や
エバンジェリストのような
職種のある方が
どうなっていくのか注目

まとめ

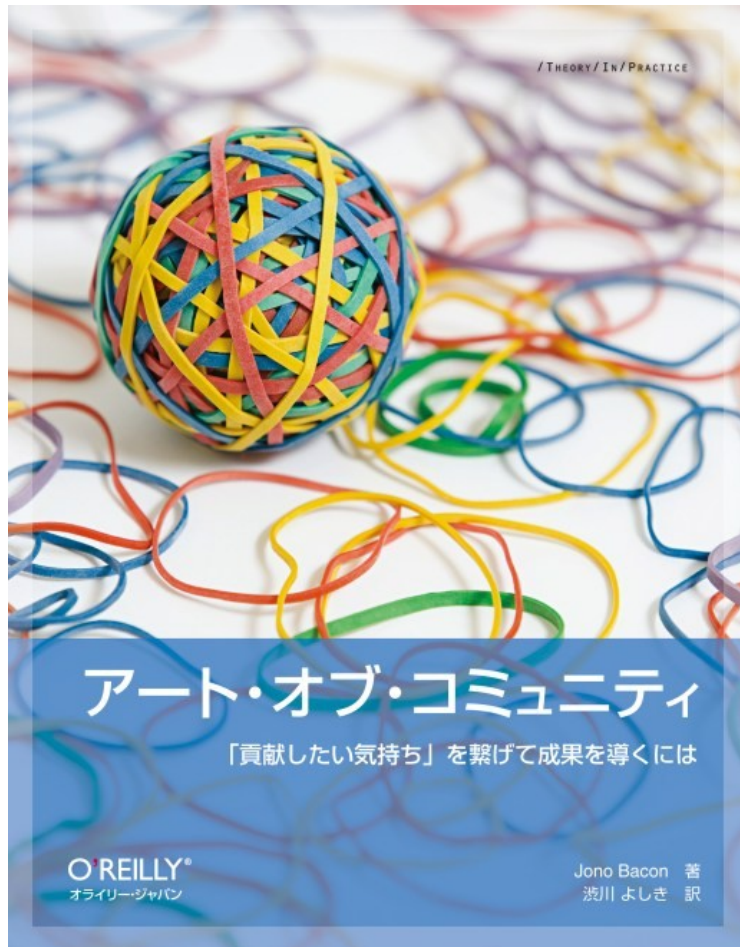
コミュニティとは
コミュニティ活動の現状
私とコミュニティ
コミュニティ活動の
メリットと注意点
コミュニティへの参加方法
これからのコミュニティ

メッセージ

コミュニティ活動の良さを
多くの人に知って欲しい

皆さんの人生を豊かにする
ために役立てて欲しい

アート・オブ・コミュニティ



Jono Bacon 著
渋川 よしき 訳
オライリー・ジャパン

ITコミュニティの運営
について書かれた本

法林浩之の FIGHTING TALKS



ITコミュニティや
イベントの運営
およびトークに
ついて執筆

シェルスクリプト
マガジンにて
連載中

今後の試合予定

- 2/5 エンジニアサポートCROSS@横浜
- 2/8 (口頭で説明)
- 2/12 さくらのタベ in 大阪
- 2/26,27 オープンソースカンファレンス東京
- 4/13 TechLION vol.25@六本木

ありがとうございました



今度はコミュニティ活動の場でお会いしましょう